

1. 件名：東京電力ホールディングス株式会社 柏崎刈羽原子力発電所 日本フェンオー
ルの不適切品の対応（取替）について

2. 日時：令和4年9月29日 14時00分～15時30分

3. 場所：原子力規制庁2階大会議室（テレビ会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

上田企画調査官、渋谷上席原子力専門検査官、種市主任原子力専門検査官、
北嶋主任原子力専門検査官

原子力規制部 原子力規制企画課 火災対策室

齋藤室長、星野室長補佐、高橋係長、山下係長

柏崎刈羽原子力規制事務所

百瀬原子力運転検査官、山形原子力運転検査官

東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）

原子力運営管理部 保守管理G GM ほか13名

5. 要旨

- (1) 東京電力から、9月16日に実施した面談において質問した事項等について、資料に基づき説明があった。
- (2) 原子力規制庁から東京電力に、取り替える定温式スポット型感知器及び中継器について、作動温度設定値の適切性、温度計測情報の適切性及び附属機能の性能の妥当性等について、引き続き現地確認の場も含め説明するよう求めた。
- (3) 東京電力より、了承した旨の発言があった。

6. 提出資料

資料1：火災感知設備に対する設工認上の要求事項ならびに取替品の適合性について

以上